

みなさんから寄せられた**イトヨーカドー弘前店の思い出**【投稿フォーム】

(1)ちっちゃい頃から弘前で唯一の遊び場みたいな場所によく、トミカやプラレールを買ったりしました。大人になってから行かない時もありましたが、最近またよく通う場所です。思い出が多く、ずっと弘前の駅前に存在すると思えるほど、お馴染みの風景です。子どもの頃は家族で夜ご飯食べて帰る時もありました。今はお昼ご飯はよく食べに行きます。約50年間ありがとうございました。
／松木俊哉さん・30代

(2)小さい頃から、よく家族や友人と行っていました。4階でゲームやトランプをしたり、5階で本を買ったりなど、ヨーカドーには本当にお世話になりました。中でも、ポッポのクレープが大好きで、今でもあれを超えるものには出会っていません。この世で一番美味しいと心の底から思っています。ポッポの前を通るたびにいい香りがして、ついつい「クレープ買っていぐが！」と立ち寄ってしまうのです。ずっとあるものだと思っていたので、閉店すると聞いた時は驚きました。たとえ食べられなくなったとしても、「ポッポのクレープめがったよな～」と思い出話をする事でしょう。本当にたくさん利用させてもらいました。すごく寂しいです。長い間ありがとうございました。／ムウさん・20代

(3)小さい時から とても楽しく行っていた ロフトなど新しいテナントが入ってからよく行っている とても閉店するのは悲しい／伊藤碧志さん・10代

(4)昔、ポッポのたこ焼きが試食できました。1個(たまに2個)ずつ銀の容器に小分けされ、トレーに載せておばちゃんが配っていました。毎週親と買い物に行っていた時の楽しみで、日曜夜6時半ころ、まだかな、まだかな、とサッカー台からポッポの辺りをウロウロ。自分が小学校の時だったので、2000年くらいでしょうか...／ツガロイドさん・30代

(5)母が青森出身なので長期休暇に帰省したときよく行ってました。祖父の手を引きおもちゃ売り場を見て、おもちゃや雑貨を買ってくれた思い出があります。ヨーカドーで一番好きな場所が外の景色が見えるエレベーターです笑 上のフロアに用事はないのにエレベーターに乗りたくて行ったり来たりしてた思い出があります笑 ヨーカドーの名称が消えるのはすごく寂しいです。消える前にもう一度行こうと思います。／まなさん・10代

(6)13年前に友達と日曜日に遊びに行くのはイトヨーでした。みんな考えることは同じなのか、他のグループと合流してポッポでポテトを食べながら談笑してました。／三浦勇己さん・20代

(7)1階のフードコートに入った瞬間漂ってくる甘いにおいについていつも我慢できず、チョコバナナクレープを買ってよく食べていました。小さい頃はあれ食べたい！とよく強請っていたクレープ。中学生になり、初めて友達同士で行って買ったクレープ。高校生では当時小学生だった従兄弟を連れ、従兄弟にいいところを見せたいと思って買ってあげたクレープ。大学終わりにふらっと寄ってみんなで雑談しながら食べたクレープ。久しぶりに帰省して食べたクレープ。時間は沢山過ぎても、変わる事のない匂いと味で幸せにしてくれるあのクレープが大好きです。／ぽちょさん・20代

(8)小学校の時から弘前大学病院に深浦から通院している時いつも帰りヨーカ堂に寄りポップでおやつを買って電車の中で食べて帰るのが毎回の思い出でした。無くなるのは寂しいです。／つばさちゃん・50代

(9)小学生の時、友達と屋上のトランポリンで遊んだ記憶が今でも残っています。あともっと小さい時に入り口の確かガラスの扉だったと思うのですが…に指を挟んだ思い出や、バスターミナルでおもちゃを買ってもらえず泣き叫んで親に置いて行かれた記憶も。入り口の壁のデザインも印象的でした。イトーヨーカドーには子供の頃かなり訪れたので思い出がたくさん残っています。写真を撮っていたら良かったです。長い間本当にお世話になりました。／匿名希望・40代

(10)小学生の頃に、妹と母親とよくミニバスで行きました。たびたび母親とはぐれて、インフォメーションに迷子だと言いに行くのが恥ずかしくて、もじもじと目の前をうろうろしていたのがイトヨーの思い出です。／ゆーさん・40代

(11)弘前市は両親の故郷であり物心ついた時から夏は決まって祖父母の家で過ごしていました。街さ買い物行くととなると土手町の中三か紅屋だったと思う。ある夏、ヨーカドーが出来た。その時から、ヨーカドー行って虹のマーチで買い物する。そんな流れだったと思われる。何階とまでは覚えていないのだけど、サンリオのコーナーで祖父母に貰ったお小遣いでワクワクしながら買い物したのを覚えている。そして、岩木山がとっても大きく見えていたのも覚えている。レストランでお子様ランチを食べた。美味しかった。一階の催事場ではねぶたの時期にはお土産コーナーになっていた。子供の頃、弘前帰ると必ず行く所がヨーカドー。私の住む街にもヨーカドーはある。あるのだけど弘前のヨーカドーは私には特別な場所である。あれから48年が経ったのです。一緒に行ってた、母、叔母、祖母はいなくなってしまったけれど、弘前に行くとヨーカドーを観ると子供の頃の自分をいつも思い出します。／あんこさん・50代

(12) 撤退は私にとって今年一番の衝撃でした。2020年転勤で青森に引っ越し、そのときは改装中でほぼすべての階がシャッターだったことすら思い出です。可愛らしくて席が沢山のフードコート、おしゃれなテナントが並ぶ2階、すみっこぐらしグッズを買うために通った4階の売り場、子どもが産まれる迄通いまくったアカチャンホンポ、8階のマッサージチェアに揺られながら見た岩木山。つい最近産後退院して車で出発した途端ギャン泣きした子どものオムツ確認のために、4階の広い交換台を利用させて頂き、助かりました。子どもが出来る前から「いつか子どもとポップオでたこ焼き食べたいな」と願っていましたが、ポップオも撤退されるなら叶わないことが残念です。4年だけでも沢山の思い出です。／ツインアップルさん・30代

(13) 弘前店の思い出、それは一階エリアにあるカラフルな巨大な壁画です。保育児の頃、母親と母方の祖父と弘前店を訪れあの壁画の目の前を初めて歩いた時に私は怖くて泣いてしまいました。それ以降、弘前店を訪れる際は壁画があるエリアだけは目を閉じて歩いた思い出があります。大人になって見てみると怖いという感情が湧いてこないのが恐怖を克服したのかもしれませんが。今回弘前店が閉店になってしまうという事ですが、私の最後の心残りはあの壁画が何をイメージして描かれた物か知りたかったです。探偵ナイトスクープに調査を依頼すれば良かったかなあ(笑)／にゃんこ老師さん・30代

(14) マック前の動く歩道を妹と行ったり来たりして親に怒られ、そのあとハッピーセットを買って帰るお決まりのコース。中学生高校生になってからは、ポップオでお好み焼きとポテトとたこ焼きを食べるお決まりのコース。大学生になってからは地下1階にある美容院に通い、、、地下1階だけで青春時代の大半を締めてる気がします。笑昔はイトヨーって略して呼んでたなあ笑笑ありがとうヨーカドー！！Instagram.com/1chi_ramen/@1chi_ramenさん・30代

(15) 小学生の頃ヨーカドーがオープンしました。当時は7階建の建物が珍しく、母や祖父母に連れられて行き外が見えるエレベーターに乗るのが楽しかったです。中学時代は桜まつり等で友達と雑貨屋さんに行ったり、誕生日プレゼントを買ったり、初めてコロンを買ったのもヨーカドーでした。高校時代は好きな人を見かけてドキドキしたり、その後彼女と歩いているのを見かけて胸が痛かったり…。ヨーカドーは青春の思い出がたくさんです。／ふくさん・50代

(16) ポップオのメニューで『北海焼き』というのがあったはず。見た目はたこ焼きなんだけど、中にホタテが入っていて美味しかった！週末に両親と弟と買い物に行き、お昼はポップオで…というパターン。ずっとたこ焼き派だったんだけど、北海焼きを知ってからはそればかりリピートしてた気がします。たまにデザートにクレープ食べたり。確かわたしが小学校高学年くらいだから…1998年前後なのかな？／さささこここさん・30代

(17)35年くらい前、小学生だった頃は母が連れてきてくれるのはいつもヨーカドー。まだ郊外にショッピングセンターも無い時代、子供を連れていっぺんに用事が済ませられるのがヨーカドーだったんだと思います。母は食品添加物が嫌いでマクドナルドは食べさせてくれないのに、地下にあったドムドムバーガーは何故かよく食べさせてくれて、嬉しかった。6階の歯医者に通っていたが待ち時間がとても長くて、診察台で5階の書店で購入した漫画を読んで時間を潰していた。6階のゲームセンターが大好きで、その時集めて使いきれなかったメダルは中学生くらいまで残っていたが、その後どこへ行ったのか覚えていない。お正月の頃にはエスカレーター横に福引コーナーがあって、兄弟が自分の体より大きいぬいぐるみを当てて戻ってきたこともあった。はじめて買ってもらったラジカセも、ヨーカドーの電気屋さんで購入したもの。ファンシーショップやティーンズ向けの服屋もたくさん入ってて、子供の頃はヨーカドーに行けばなんでも揃っていて楽しかったです。子供の頃のお出かけの記憶はほぼ、ヨーカドー。／ごろさん・40代

(18)昭和58年(1983年)5月26日、日本海中部地震のとき、妹をおんぶした母親とイトーヨーカドー弘前店にいました。どうやって避難したのかなどよく覚えていないのですが、母親の手を握り、店員さんの誘導指示に従って移動したのは覚えています。そのときに2階から見た、1階のイベントエリア？の壁の不思議な絵が印象的でした。ちなみに母は、2011年3月11日東日本大震災のときもイトーヨーカドー弘前店にいて、誘導で避難したそうです。／りみっちさん・40代

(19)1978年、私が住んでいた田舎にはヨーカドーが無く、夏休みに親戚がいた弘前店が私の「人生初ヨーカドー」でした。それから30年程経って再度弘前へ行ったら、駅前の景色はスッカリ変わっていましたが、ヨーカドーとバスターミナルは昔のままでしたね。(因みに私が住んでいた町にもヨーカドーはその後出来ましたが....数年前に無くなりました)これからまた弘前も変化してゆくのだろうか... /愛縊(かなさ)さん・50代

(20)1981年、訳あって弘前を離れ、海辺にある祖父母の家に暮らしていた。父は毎日弘前の職場へ通っていた。父子の時間は圧倒的に少ない。それを埋めるかの様に、7階のゲームコーナーへ連れて行ってくれたのをよく覚えている。もちろんレストランでお子様ランチを頂く。先日、かくみつの卵豆腐キーホルダーを手に入れるため訪れ、屋上へ繋がるあの場所に立ってみた。涙がこぼれるほど懐かしかった。順調にゲームセンター通いを続け、長くゲーム業界に勤めている...のは、この原体験のお陰か？せばたばイトヨーさ感謝さねばまねな。ありがとう！／匿名希望・40代

(21)弘前市駅前にイトーヨーカドーが出来た時はワクワクとドキドキがとまらなかったです。高校時代バス通学だったので授業が終わるとヨーカドーまで出て、友人と地下のラーメン屋さんかフードコートでお好み焼きを食べて帰るのが楽しみでした。弘前から東京へ行く夜行バスが、バスターミナルに弘南バスが何十台も連ねて(まるで修学旅行みたいな光景)止まっていて、両親がお見送りしてくれたり、帰省する時は迎えに来てくれたり、バスターミナルも懐かしい思い出が沢山残っています。上階にあるファミリーレストランでご飯を食べてバスを待った時もありました。上階から見る岩木山も綺麗で弘前に帰ってきたあつて思いに浸れました。

イトーヨーカドー弘前店が閉店と聞いた時はショックでした。今再び帰省する時は夜行バスで帰りたいと思うようになりました。まだまだ話し足りない思い出が、イトーヨーカドーには沢山あります。今までありがとうございました。／リンゴの花さん・50代

(22)屋上のゲームコーナーでメダルが溢れるほど出てきて注目を集めた事や、トランポリンで高く跳び、フェンス越えて落ちるんじゃないかと恐怖を感じたり、レストランで『ガラス触るな!』と父親に怒られたり、出稼ぎから帰って来た祖母をターミナルで迎え、地下のおもちゃ屋さんでおもちゃを買って貰った…など、数え切れない程の思い出があるが、掃除のおばさんに助けられた事は特に印象深い。小学校高学年の春休み、友人数名とゲームコーナーで遊んでいた時、掃除のおばさんに『この財布、見覚えない?』と自分の財布と同じ財布を見せられ驚いた。おばさんが落とし物に届けて来るからと去って行ったあと、同じ年頃の子達が『その財布返せ!』とけんか腰でやって来た。おばさんの話を教えてなんとか納得して貰ったが、おばさんが声をかけてくれなければ大変な事になっていただろう。あの時のおばさん、本当にありがとうございました。そして、イトヨー。沢山の思い出をありがとうございました。／匿名希望・40代

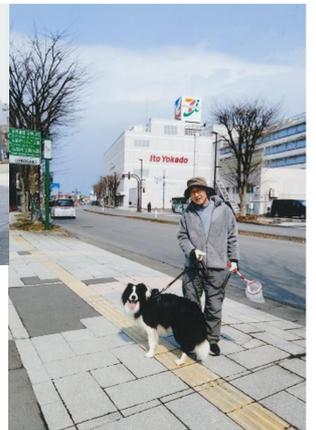
(23)大学生活とともにイトーヨーカードーで4年間バイトをしていました。バイトをして社会生活を勉強出来ました。社員食堂のかけうどんのが安いのもとても美味しくて大学時代とても助かりました!／匿名希望・40代

(24)母に連れられてよくいきました。2Fに喫茶店があって、そこで食べたホットケーキがきれいでおいしくて子供の自分にとって衝撃的でした。ゲームコーナーもよく行きました。パンダの筐体にインバーダーが入っていた気がします。屋上へいく通路の途中にオレンジ色の綿あめの機械があって楽しみでした。地下の食品売り場にアメ売り場(大きくて円形)があって、それも楽しみだったのを記憶しています。／WAQUO・40代

(25)イトーヨーカドー弘前店と同じ年に産まれました。小さい頃、最上階のレストランに連れていってもらった時に窓から弘前の町並みを眺めるのが大好きでした。服を買ったり、初売りの福袋を買ったり、友達と遊びに行ったり…弘前に住んでいる時のヨーカドーでの思い出は本当にたくさんあります。故郷を離れてからヨーカドーに行くことはほとんどなくなってしまいましたが、無くなるなんて思ったこともなかったのも、とてもさみしい気持ちでいっぱいです。／ゆうさん・40代

(26)一番古い記憶では、地下でミキサーに入った多分いちごなどの生ジュースが売られていたのを覚えています。奥側におもちゃ屋もありケースに入ったゲームソフトなどを眺めるのが好きでした。でもそこのおもちゃ屋の一角に、ゴリラやフランケンなどのリアルなマスクもあり不気味で怖かった記憶があります。笑 たまごっちが流行った時に、開店一番で抽選の申し込みをしてお昼頃に当選番号が張り出されていて当選したひとがたまごっちを買えるシステムがあり、毎回ハズレで悲しかったなー。笑 2階から1階のフロアを見渡せる場所に喫茶店があり、近くの病院の帰りにそこで診察を頑張ったご褒美でミルクセーキや果物がたくさん入ったヨーグルトみたいなデザートを食べさせてもらったのも思い出に残っています。大好きなイトヨーが無くなるのが悲しくてたまらないけど、思い出はずっと忘れないようにしたいです。／匿名希望・30代

(27)イトーヨーカドー弘前店と言えばトミカ。息子が2歳の時から買いに行かせていただきました。そして「ヨーカドークリスマス日の鶏の足細やかなりし吾の贅沢」でした。最近は無印良品にて主人のスリッパを買いました。ついでにお昼ご飯のバターチキンカレーを買います。主人が犬と外で待っていますので早めにお買い物済ませます。わたしたちにはなくてはならない存在。ありがとうございました。／白戸星子さん・60代



(28)幼少時はランドセルや入学式の服、病院帰りのランチなど、特別な時に母に連れられて通い、中学生になってからは友達と自転車を漕いで遊びに行く先の定番となっていましたし、成人してしばらく地元で働いていた頃は仕事終わりに寄り道して夕食を食べたり、都会に引っ越してからは帰省して地元から都会に戻る際に必ず寄ってお土産を買って帰っていました。30年近くいつもそばにあった「イトヨー」が無くなるのは非常に心寂しいです。新しいお店に変わった後も私は変わらず行き先の一つとして選び続けるのだろうなと思います。／田澤真緒さん・30代

(29)弘前が大好きで月1恒例で訪れます。私の生活圏にはイトーヨーカドーがないため、ずっと利用してみたかったフードコートのポップ。午前中に訪れます。フライドポテトを注文してそれを待つ間にクレープを注文が定番。クレープはチョコクリームがお気に入りです。それらを食べながら、今日はどこに行こうかなと弘前市内の地図を眺める時間がとても好きです。たまに昼間に歩き疲れたらまた寄ったり。最近1階にあるアサヒ印刷さんのカプセルトイレにはまり、ご当地キーホルダーをはじめ、ほぼコンプリートしました。地下でイギリリストーストやお土産を買って帰るのも毎回の恒例。在住ではない私ですがイトーヨーカドー弘前店は欠かせない存在なのです。／ヒロサキアオさん・40代

(30)イトーヨーカドー弘前店と同じ年に生まれた私は、幼少時は屋上の「遊園地」で遊び、小学校からは最先端のものがたくさんある唯一無二の「デパート」として、ここぞという時にはチャリをこいで遊びに行きました。たしか大学生の時に、仙台や大会に部活の大会で行くようになり、どうやら”デパート”というのはいっとゴージャスでエレガントなもので、「イトヨー」はスーパーらしい、ということに気が付きました。本当にびっくりしました。それから大人になり、デパートにも「イトヨー」にもいくようになりましたが、今でもやっぱり「イトヨー」は私にとって最高の「デパート」です。／藤田 雄さん・40代

(31)「ジュークボックス」今思うとイトーヨーカドー弘前店開店当時なんだろうが、親の転勤で半年ほど弘前にいたことがありました。弘前といえばイトーヨーカドー=大きなビクターのジュークボックス。母に連れられてヨーカドーに買い物へ行ったときにみた あのジュークボックスの衝撃は幼少だった自分をとりこにさせた。ジュークボックスから流れる音楽よりもきらびやかな照明とデザイン、なにより大きな存在感が本当に大好きだった。場所はおそらく1階ホール？と屋上？？と定かではないが何台かあったのかな？でも、やっぱりお気に入りには1階にあったビクターの大きなジュークボックス、今も思い出すとワクワクするくらい大好きでした。／小田貴治さん・50代

(32)おじいちゃんっ子の私ですが、小さい頃出稼ぎしていたこともあり一緒にいれる時間は限られていました。出稼ぎから戻る日はヨーカドーのバスターミナルで待ち構え、そのままファミリーへ。毎回ミックスサンドを食べ、すぐさまおもちゃを買ってもらうというのがお約束でした。出稼ぎへ戻る日はまたヨーカドーへ。バスターミナルそばの立ち食いそばを必ず食べ見送ります。迎えとさよならをする意味でも思い出深い場所です。／ファミリー世代・40代

(33)イトーヨーカドーは私が中学一年生の時にオープンしました。思い出するのは祖母が買ってくるポッポのお好み焼きです。当時2週間に一度、大学病院に通っていた祖母は、病院からバスに乗りイトヨで買い物をして、またバスターミナルからバスに乗って帰宅していましたその時よく買ってきてくれるのがポッポのお好み焼きでした。当時は今よりも具沢山で卵も入っていて、それを半分に折りたたんだ形で紙の袋にパッキングされていました。その包装紙には赤い文字でポッポと書いてあり、我が家ではそのお好み焼きをポッポと呼んでいました。「おばあちゃんまたポッポ買ってきてね」とよく言ったものです。ある日、祖母はつい「ポッポください」と言ってしまったようで、お店の方に「ポッポはお店の名前ですよ」と言われ恥ずかしかったと笑って話していたのをいつも思い出します。／匿名希望・60代

(34)食品売場にあった回転する機械からお菓子を拾って買うコーナーなど、親と行った思い出などはもちろんありますが、特に小学校時代に教室から見た、できたばかりのヨーカドーの建物と看板が思い浮かびます。授業中にふと外を見ると、当時は弘前でもかなり高層であったヨーカドーがちょうど見えて、なんだか楽しい気分になったものです。クラスメートや先生の顔とともに懐かしく思い出されます。窓外の眼下には校内にまだ土俵があった時代です。／和徳小学校六年五組さん・50代

(35)子供の頃よく母親と病院が終わってからイトーヨーカドーまで歩いて行ってそこからバスに乗って家まで帰っていました。買い物し終わってからバスが来る時間まで地下のおもちゃ屋をよく見てた気がします(笑)／ガンプラ好きさん・30代

(36)学生時代だった20年以上前(2000年頃)、土曜日の晩ごはんの定番は地下にあったマクドナルドの「ダブルチーズバーガーセット」でした！夕方6時を回ったらイトヨへ行く合図。当時一緒に住んでいた妹と自転車で、冬は徒歩でイトヨへまっしぐら。ダブルなチーズ、パティが2枚の豪華さにポテトMサイズの最強コンボ。妹とあれやこれや話をしながら1週間の締めくくりのように食べていたのが懐かしいです。／リエカエリさん・40代

(37)1988年生まれ、ヨーカドーはまさに人生と共にありました。最初の記憶は、8Fのファミリー。約30数年前、両親・祖父母みんなで外食した帰りのエレベーター。待つ間に、当時エレベーター前にあったゲームコーナーで、幽遊白書のカードダスをやったり、インコ？オウム？のルーレットゲーム(おはよ、おはよ…と話しかけてくるやつ)で遊んだ記憶が。なぜかエレベーターの外側の鉄骨に、よくカードダスのカードが落ちていて、どうやって置いたんだろう？と子どもながらに思ったものです。

幼稚園の頃は、我が家に来たサンタさんの包装紙が、なぜか(笑)ヨーカドーと同じ、あのグリーンの動物の包装紙で「サンタさん、私の好きなお店知ってるんだ！」と感動した記憶があります。

1Fの催事場の脇にあったカフェ「クリスタルライナー」も好きでした。まだサーティーワンが出店する前、母親に連れられて大きなパフェを注文し、車窓を模した小窓から店内を眺める光景は特別感満載でした。

ランドセルも、ヨーカドーでした。祖父と母と一緒に、1Fのカバン屋に行ったのですが、私はモリちゃんランドセルかオズちゃんワイドセルが欲しかったのに、なぜかノンブランドのランドセルを買うことになり、悔しかったことを覚えています(笑)

4Fおもちゃ売り場では、小学生時代に、女の子だけどミニ四駆のメカニックボックスを買ってもらいました。当時でも高価なものでしたが、ヨーカドーにしか売っていないの！と、祖父を説得して買ってもらった記憶があります(実はダイエーでも売っていましたが…)。

初めて撮ったプリクラは、地階のゲームコーナー(現ドトール)でした。一番初期の、レバーを動かしてフレームを決めるタイプ。家族4人でぎゅうぎゅうになりながら撮影したプリクラは、今も大切に保存しています。確か、姉妹版の「スタンプ倶楽部」(プリクラのスタンプ版)も、そこでやったような…。

中高生時代には、5Fの新星堂に毎日のように通いました。短冊上の予約票に名前を記入して、少しドキドキしながらレジへ持って行って…。そういえば、隣の本屋のレジ脇は、よく弘前の同人イベントのポスターが貼ってありましたね。

友だちと飽きるほど食べたポツポの山盛りポテトも欠かせません。今は紙ですが、当時は発泡スチロール製のお椀型の入れ物でした。友人と「山盛りポテトご注文の一！Aの58番のかたー！」と、甲高い呼び出し声をまねしたものです(笑)。

やがて弘前を離れ、結婚し、初めて我が子をヨーカドーに連れて行った5年前。自分が家族といった空間に、自分の子供がいる。大げさと言われるかもしれませんが、あれほど感慨深いものはありませんでした。それだけ、ヨーカドーは私の人生と共にありました。

断片的で、しかも長くなってしまいましたが、このような素晴らしい企画を考案してくださり、本当にありがとうございます。皆さんの体験談も楽しみにしています。／かおちゃん・30代

(38)最初のヨーカドーの記憶は、弘前(旧相馬村)の両親の実家に帰省の際バスターミナルで相馬行きのバスに乗る風景です。バスの待ち時間に地下の食料品売り場で買い物したり、6階の屋上で遊んだりしていました。当時住んでいた十和田には8階建ての建物はなかったので、弘前都会だなーと思っていたことを覚えています。

その後弘前の大学に進学した私は、1年生の終わりから卒業するまでの3年間、ヨーカドーでバイトしていました。厳しいマネージャーがいて、社会人としての基本を学びました。基本夜だけのバイトだったのですが、どうしても人が足りない時には昼シフトも入ったりして、その時に社員さんから社食で夕食おごってもらったり、楽しかったです。

卒業でバイトを辞める際には、その厳しいマネージャーから「どこに就職しても大丈夫」とお墨付きをいただいて、卒業してからも時々売り場に遊びにいたりしていました。私の青春の思い出の場所です。／みすじさん・50代

(39)働いていた頃の思い出は、本丸で花見のときに他のおじさんが「あれ？どこかで見たことある。ヨーカドーの人たちだが？」って事もありました。ボーリング大会もみんなでスキーに行った事も夜に地図と懐中電灯持ってオリエンテーリングしたことも運動会に野球大会にとたくさん遊んだなあ。楽しかったね～。みんな元気かなあ。／くぼちゃん・50代

(40)子供の頃は、和徳小学校から見えるヨーカドーのエレベーターが上がったり下がったりするのを、授業中ぼんやり眺めていました。放課後は友達と自転車でヨーカドーへ行きました。当時、今のサーティーワンがある場所にノートハウスという文房具屋さんがあって、そこで買い物するのがとても好きでした。欲しいものを紙に書いてレジに渡すシステムだったなあ。同じくエントランスにガラス張りのクレープ屋さんがあって、クレープを作っているお姉さんがとっても素敵に見えたものです。

シルバーアクセサリーのお店もありました。名前を彫ってくれるサービスがあって、買ったネックレスに好きな男の子の名前を彫ってもらったのを覚えています。サンリオのお店では自宅用に買ったものでも、いつもプレゼント用でお願いしますと言っていました。ラッピングしてもらおうと、シールでサンリオの小物をつけてくれるんです。小学生の頃の夢は、大人になったらラッピングの人になると言っていました。

子供の頃の思い出はヨーカドーなくして語れません。本当に大好きだったなあ。たくさんの思い出、ありがとうございました。／中村加菜子さん・40代

(41)おじいちゃんっ子だった私(弘前出身)は、2人でバスに乗り、弘前公園の桜まつり・もみじと菊人気まつり、雪灯籠まつりに出かけたものでした。そこから祭りを一通り見終えた後、イトヨーカドーまで行き、お店の名前は忘れてしまったけれど、最上階のレストランで和食のお店なのに、ハンバーグとドリアのセットを食べ、それから地下のパン屋さんでミートパイを買い、バスターミナルからまたバスに乗って帰る。これがお決まりのコースでした。たぶん5歳から小学低学年まで続きました。そういえば、ファミコンもヨーカドーで買いました。その時も、おじいちゃんで行ったなあ。高校になると、バスターミナルを利用した私は、ほぼ毎日ヨーカドーに行き友達とたむろしました。4階だったか、コピー機が沢山あって、友達のノートをコピーして、テスト勉強をしました。コンビニがそんなに無かった時代だったように思います。高校生がいっぱい並んでいました。それから、ポッポの三色うどんで小腹を満たしました。クレープを手軽に食べれるようになったのも、ヨーカドーにお店が出来たからでした。本当、青春が詰まってる。思い出があり過ぎる…本当にありがとうございました。/匿名希望・40代

(42)ヨーカドーにはたくさんの思い出があります。新星堂でCDを買ったり、一階のバッグ屋さんで通学バックを買ってもらったり、地下のおもちゃ屋でゲームソフトを見たり、たまごっちの抽選に行ったり。親で行ったこと、友達で行ったこと、一人で行ったことすべてが愛おしい思い出です。中でも思い出に残っているのは行きたくもない塾の入塾試験を母親に受けさせられ、まったく問題がわからず惨めな思いの帰りに、一階にあったクリスタルレーンというレストランでスパゲッティを食べたことです。数十年後に母に譲ってもらったカバンからそのときのレシートが出てきて懐かしく思い出しました。数年前、その母が突然亡くなりました。それまで雪深い弘前が大嫌いで全く帰っていませんでしたが、葬儀のために十数年ぶりに故郷に戻りました。ヨーカドーのバスターミナルは変わらず、あの日送り出してくれた母の姿が蘇りました。/Ericさん・40代

(43)レストランで初めてステーキという物を食べ、食品売り場でハムと玉ねぎのマリネのお惣菜に出会い、単品で足りなくなった私はそばとカレーのセットをポッポで完食出来たとき、なんだか大人に近付いた気がした。憧れだった生ジュースは一度だけ飲んだ事がある。クレープはツナサラダが好きで、地下のおもちゃ屋でキンケシを買ってもらった。遊技場の思い出も色々あるはずが、覚えているのは「じゃんけんぽんあいこでしょ!」。初めてのスキーは催事場で買ってもらったし、初めて食べたファーストキッチンのベーコンエッグバーガーに衝撃を受けても、バスターミナルの立ち食い蕎麦は相変わらず美味かった。青森を離れる直前、就職祝いに初めてのスーツを買ってもらった。何かあればイトヨー、何もなくてもイトヨー。今思えば5年前に帰省したときに、もう一回レストランでステーキ食っとけば良かったなって。ほぼ食べ物の思い出だった。/なりさん・40代

(44)幼稚園生の頃はオシャレ魔女ラブandベリーにハマリ毎日ゲームコーナーへ。小学生になってからは必要なお道具を4Fで親に買ってもらい、中学生になりお洒落に興味をもち当時1Fのhoneysでお洋服を買い、高校生になってからは友達とコスメを買いに1Fへ。そして社会人になった今も、生活に必要な物すべてがイトーヨーカドーで揃う充実さを実感。リニューアルしてからはより時代に寄り添ってくれているような気持ちになりました。
寂しい気持ちでいっぱいですが、イトーヨーカドーでの思い出は数え切れません。本当に大好きな弘前のデパートでした。ありがとう。／みづきさん・20代

(45)小学校入学前に母とカバンのモリタでランドセルを買った思い出あります。モリちゃんランちゃんランドセルを買って、目覚まし時計を付いてきたこと、嬉しかったです。よく地下のポップで母と一緒に好み焼きを食べたのも思い出です。／みなさん・30代

(46)よく、新星堂でCDやカセットを買いに行っていました。周りにはジョイポップス派や日弘楽器派もいましたが、自分の好みのジャンルが充実していたので、弘前にいた時はずっと新星堂で買っていました。エスカレーターで5階に近づくと流行りの曲が聞こえてきて、近々発売するアルバムのポップが見えてくると気分も高まります。その当時は毎年11月にユーミンのアルバムが発売していたのですが、店全体でデコレーションしていたような記憶もあります。
私は邦楽中心に買っていましたが、洋楽、クラシックやゲームミュージックなど満遍なく揃えており、お目当てのアルバムがなくても、気になるものを見つけるとは買って帰りました。
あと、やはり地元のスターである伊奈かっぺいさんのテープやCDは必ずあって、帰省のたびに新作をチェックして、持っていないものがあれば買ってましたね。／匿名希望・40代

(47)小学校に入学して、バス通学を始めたものの、慣れるまで毎日イトーヨーカドー(バスターミナル)で降りて近くの叔母の家で夕方まで母の迎えを待っていました。寂しがる私を散歩がてら叔母や大叔母がよくイトーヨーカドーに連れて行ってくれました。
中学に上がる頃には友だちといつもイトーヨーカドーで待ち合わせして、ポップのポテトを食べるかたこ焼きを食べるかで悩みました。高校ではイトーヨーカドー内の喫茶店でバイトをしました。今は子どもと一緒に雑貨などを見てポップに行っています。常に思い出の中にイトーヨーカドーがあるので、寂しいです。もっと行っておけばよかったなと思います。／Nさん・40代

(48)弘前生まれ弘前育ちです。親もイトヨーとほぼ同時生まれのイトヨー大好き一家です。小さい頃は母に「今日イトヨーさ行くよ！」と言われた時には駐車場に停める所からワクワクしっぱなしでした。

一番古い記憶は、甲虫王者ムシキングが流行っていた頃に4階のゲームコーナーに毎週のように通っていたことです。あの頃は4階に行けば同じ小学校の友達に必ず会えました。みんな親が下の階で買い物している間に(?)ムシキング遊んでるかエレベーター前でDSで遊んでるか…。

中学生になっても遊ぶ場所はいつもイトヨーでした。昼飯は地下のマック。でもマックはポテトが高いからって、ポテトだけはいつも向かいのポップでメガポテトを仕入れてました(笑)

大学進学を機に弘前を離れて全国各地の人と交流する機会も増えましたが、イトヨーカードは他県の人にとってはただのスーパー扱いだということに驚きました。地元資本のスーパーでもないのにここまでイトヨーに愛着があるのは弘前の人くらいだと思います。弘前店以上に地元の人に愛されているイトヨーカードを知りません。弘前の人にとってイトヨーはスーパーではなくデパートなんです！

弘前を離れてからイトヨーに行くことがほとんどなくなってしまいましたが、閉店すると聞いた時は本当にショックでした。これも時代の流れですね。沢山の思い出をありがとうございました。／かにくさん・20代

(49)小さい頃からよく行っていましたが、高校生になってから電車で友人と弘前に行くとき必ず立ち寄りました。私が大好きだったのは1階のクレープ屋さん。いつも何を食べるか悩んで、チョコバナナかつなまよ(だったと思いますが)を注文。ちょっと都会みたいで楽しかったです。母が買い物している間、今は亡き父が私と妹をゲームコーナーに連れて行ってくれたのも良い思い出です。本当に長い間お疲れ様でした。そしてありがとうございました。私の青春時代にずっと残る景色です。／めるめるさん・50代

(50)小学生の頃父とよく買い物に行きました。ゲーセンにも連れていってもらい風船を買ってもらったり、服や肌着はほとんどヨーカードのものでした。小学生の頃、父が「のりピーカーディガン」を買ってきてくれ、翌日学校に着ていたらクラスメイトから注目を集め恥ずかしくて、着たのは一度だけになってしまった事を20年以上過ぎた今も覚えています。父との思い出が沢山詰まったヨーカードが無くなるのは悲しい気持ちです。弘前駅前周辺は区画整理で昭和63年から少しずつ随分変わりましたが、ヨーカードだけは在るものとばかり思っていました。長年お疲れ様でした。／ラムネさん・40代

(51)初めてのトランポリンはヨーカドーの屋上トランポリン。トランポリンが置かれていた位置は屋上フェンスギリギリだった為に思い切り飛び跳ねたらフェンスより高くとんでしまい、下の道路がみえ子供心に恐怖を感じ、それ以降高所恐怖症になった思い出が強烈に残ってます。／ラムネさん・40代

(52)高校時代の2年間ほど、家電コーナーで全員社員の中、一人バイトしてました。冬が近づくと、石油ストーブコーナーが拡充され、バックヤードや非常階段にまで在庫の段ボールが山積みとなり、ものすごい勢いで在庫がなくなっていく様を見てきました。丁度、昭和天皇崩御の時に隣のオーディオコーナーで接客の傍ら、見ている、あと数か月で皇居近くに行くのかと、不安と期待が入り混じった感情を持ったことを覚えています。

イトーヨーカドーは幼少の頃は遊び場で、働く経験(社会勉強)を教えてくれた場で、東京に行く時の別れの場(高速バス、ヨーデル号)で思い出が詰まった場でした。／えばんすさん・50代

(53)40数年前、高校生の時に初めてアルバイトしたのがイトーヨーカドーでした。ヨーカドーはスーパーでありながら、デパートみたいな感覚でした。配属されたのは、インフォメーション兼エレベーターガールで当時はエレベーターに乗り案内するのが、とても楽しかったです。高校生のアルバイトながら、ちょっと優越感でした。今は弘前を出て関東に住んでいますが、帰省の際は必ず寄って、お土産を買っていましたので、なくなるのは寂しいですね。／ひろももさん・50代

(54)大学受験のため、深夜バス・ノクターン号に乗って、初めて弘前を訪れました。なので、弘前の地への第一歩は、イトーヨーカドー弘前店だった、と言っても間違いではないでしょう。社会人となってからも、旅行で弘前を訪れますが、イトーヨーカドー最上部に掲げられた看板を見上げると、弘前の街に着いた、と実感します。地階の食品売り場は、午後9時まで営業しているので、弘前を離れる直前まで、時間的余裕を持って、青森の食品土産を買えることは助かります。駅前が平成初期の再開発のため、駅舎をはじめ、昔の面影がなくなりました。イトーヨーカドーの看板はなくなりますが、建物は私にとってもランドマークなので、これからも商業施設として残って欲しいです。／どらむすこさん・50代

(55)初めてプロレスラー(タイガーマスク)を観たのがヨーカドーの屋上広場。サイン会をやっていて、ものすごい行列に並んでサインをもらいました。それから数十年後、プロレスが好きすぎてイトーヨーカドー弘前店”初”、屋上広場にリングを設営して【仙台ガールズプロレスリング】の無料観戦イベントを2回も開催させていただきました！また皆様に観ていただける機会があればいいな♪／佐々木広和さん・50代

(56)イトーヨーカドーは友達と初めてバスに乗って遊びにきた場所です。高校生になってからはアルバイトをして多くの人と知り合い社会勉強させてもらいました。結婚して家族ができショッピングや食事をした思い出…子どもが巣立ってからには女友達とショッピングや食事、カルチャーなど楽しみ、半世紀ほどヨーカドーとともに過ごしていますね。ポッポのクレープは今も大好きです。地下での夕飯の買い物、洋服などのショッピング、今でも楽しみに通っています。なくならないでほしい。そして今まで本当に本当にありがとう。心から感謝いたします。／匿名希望・50代

(57)幼いころ、母親が妹の出産で入院していたときにおじいちゃんとおばあちゃんがイトーヨーカドーに連れて行ってくれたんです。1階か地下にあったおもちゃ屋を見たり、帰りに大きなコアラのマーチを買ってくれてとても嬉しかったです。妹が生まれたころの楽しい思い出として今も覚えています／匿名希望・30代

(58)私が夏休みなど、家族揃って母の実家に遊びに行く度に、この弘前のイトーヨーカドーで、よく買い物を楽しんでいました。幼少期、両親と叔母と4人で食事して、スコップを買って、亡き祖父と父と雪かきしたり、雪だるまを作りました。それから月日は流れ、様々なテナントが多く入るなど大きく変わり、楽しさも驚くほど増えて、充実しているのも印象深いです。最近ではこの地下で、家族のご飯を買い、奢りました。現在私は、埼玉の浦和の店で約13年頑張っている。昔、そこで働いていた社員が、弘前店に異動した鮮魚売場の店員の事は、今でも鮮明に覚えています。ここでの思い出は、数えきれないほど、沢山残っています。色々ありましたが、すごく楽しかったです。感謝してもしきれません。ありがとうございました。／匿名希望・30代

(59)小学生の時にヨーカドーができてから、たくさんの思い出があります。子供の頃は、お正月にお年玉をもらってワクワクしながら親に連れて行ってもらい、学生時代は、学校帰りに毎日のようにヨーカドーで、友達や彼氏と遊んでいました。地下のお込み焼き美味しかったな…。

結婚して子供が生まれてからは、屋上の遊び場にトランポリンやパンダカー等があって、家族で行きファミレスで昼ご飯を食べて帰るのが定番でした。とても懐かしい思い出です。子どもたちが自立した現在も、夫と2人で週末に買い物をし、ランチをして帰るのがちょっとした楽しみになっていました。こんなに身近にあったヨーカドーが閉店してしまうのは、とても寂しいです。長い間お世話になりました。ありがとうございました。／のへまるさん・50代

(60)幼少の頃、親の買い物に連れて行かれ、地下のおもちゃ屋への冷やかしと、6階ゲームコーナーでの綿菓子と、屋上遊園地の大きいライオンの置物を見るのが大好きだった。1階にあったポップでは、お腹が膨れてご飯が食べられなくなるという理由でクレープは買ってもらえなかったが、バスターミナルの立食いそばとパンダ焼きを分け与えられ、満足していた。

小学生になると、地下のおもちゃ屋にあったファミコンとゾイドに羨望の横目で眼差しを送り、お菓子売り場でビックリマンチョコを探し回るも見つからない日々が続いた。

中学生になると、ストリートファイターⅡなどのアーケードゲームがブームとなり、6階のゲームコーナーのほか、地下にもゲームコーナーができ、また、階段の踊り場にもゲームの筐体が置かれた。ただし、その頃には、元寺町のタイトタウンや駅前のミタマなど、少し怪しい大人の雰囲気ของเกมセンターに通うようになり、子ども向けだったヨーカドーには少しずつ通わなくなっていった。

高校生になると、ヨーカドーにはほとんど行かなくなった。その頃には、地下のおもちゃ屋も屋上遊園地も無くなっていったと思う。高校生の頃の自分は非常に冷たい人間で、幼少期にお世話になったヨーカドーに対し、幼稚な子ども向けと感じて全く興味を示さず、見向きもしなかった。

高校を卒業すると都会に出た。都会ではあまり良いことが無く、2年後に帰省したが、ヨーカドーに行くことはあまり無かった。

数年後、市外で就職し、昔の同級生が帰省すると、ヨーカドーのバスターミナルをよく利用した。久しぶりに見た立食いそば屋がひどくなつかしく、幼少期と変わらぬ建物が妙に愛おしく感じた。

6年前子どもが生まれ、家族でヨーカドーを訪れることが多くなった。子ども向けや家族向けの商品が多く、子どもの遊び場もあり、地下で繋がった連絡通路は、いけないことだが、子どもの駆けっこの場所だった。

久しぶりに感じたヨーカドーは、まだまだ幼少期の面影が残っていた。

バスターミナル、地下の専門街、屋上遊園地の跡地、5階の本屋さんや4階のおもちゃ屋とゲームコーナー。これなら子どもはもちろん、大人もこれからたくさん楽しむことができる！中学生以降、ぞんざいに見てきたヨーカドーに、やっと幼少期にお世話になった恩返しができる！

そう思った矢先、イトーヨーカドー弘前店の閉店するニュースが飛び込んで来た。ようやくこれから恩返しができると思ったのに、本当に申し訳ない。

今年の夏、弘前ねぶた祭りでもJR・駅前ねぶた愛好会の扇ねぶたに、「ありがとうイトーヨーカドー弘前店」というメッセージが書かれていた。沿道からは「ありがとう！」と叫ぶ声が聞こえてきたという。自分も全く同感だ。幼少期から楽しませてくれて、本当にありがとう。中学生以降は売上に貢献できず、本当に申し訳ない。これからもっと恩返しがしたかったが、家族と一緒に楽しめたかったが、本当に申し訳ない。

手塚治虫の「雨ふり小僧」の最後の場面を思い出す。

モウ太「悪かった、悪かった、悪かった！！わしだよ、モウ太だよ、約束のブーツを持ってきた！！お前ったら、そんなにボロボロになってまで。雨ふり小僧、なんだかお前の姿がぼけて見えるぞ」

雨ふり小僧「それは、モウ太がすっかり大人になったからど。だからモウ太ともお別れだ。きっといつか持って来てくれると思っと思ったどに。モウ太、さいなら、元気でな。」

モウ太「まだ行かんでくれ！！お前ともっと話したい、40年待たせたお詫びをしたいのだ！！」　　ありがとう、イトーヨーカドー。／匿名希望・40代

(61)1995年、大学2年生だったころ、アルバイトで4か月間お世話になりました。確か店舗のフルリニューアル期だったと思いますが、該当する全てのフロアの床をはがす作業補助のバイトです。20時の夜礼に始まり、夜遅くまで、時には朝まで作業していました。重労働でしたが若かったので楽しく新鮮に日々感じていました。新しくなったフロアを見た時はとても誇らしげに感じたものです。後にも先にもここまで思い入れのあるバイトはありません。しばらく弘前には行けていませんが、そういった思い入れが無くなるのは寂しいものです。良い思い出をありがとうございました。／匿名希望・40代

(62)弘前市外生まれの私にとって駅前のイトーヨーカドーは何よりも憧れの場所で、弘前の象徴でした。今は亡き祖母と出かける際は弘南バスに乗って片道30分でバスターミナルに向かい、6階の遊技場で遊んで昼は8階のファミールでご飯を食べて、帰りはポツポの今川焼を買って家にお土産を持って帰る、それが子供のころに感じた一番の贅沢でした。

クリームソーダもパフェもステーキも初めて食べたのがファミールです。数年前にファミールが閉まると聞いた時には背伸びしてビールを頼んでみました。あの8階の景色を眺めて飲んだビールはなんとなく苦く感じました。

今年で無くなってしまふのは悲しいですが、新しい施設と共に、次は自分の子供と新しい時代を見てみたいです。ありがとうイトーヨーカドー！／匿名希望・40代

(63)旧平賀町出身です。日曜日になると家族でイトーヨーカドーに行くことが楽しみでした。今もある併設している立体駐車場の上り坂が急で怖くて、途中で止まってしまったらどうしようなどと子供の時は考えていました。

屋上の遊園地、その隣にあったテントのような場所で10円で遊べたコインゲームなど魅力的な場所でした。母親が買い物をしている間、父親と遊んでました。風船の自動販売機とかあったなあ。また小学生の時におこづかいをビニール袋に貯めて10円や100円玉をたくさん地下のおもちゃ屋さんを持ち込んでゲー

ムウォッチを買いました。まだ鮮明に覚えています。1階にあった喫茶店で食べたサンドイッチやあの壁画が妙に怖くてすごく印象に残っています。高校生になり初めてバイトした地下のラーメン屋、地下と隣接した駐車場がつながった時は一気に都会になったと感じたものです。学校に行って、イトーヨーカドーによって、近くにあったサンワボウル、駅前のゲームセンターで遊んで、弘南鉄道で帰る毎日が本当に楽しかった。

高速バスで上京し就職し往復はいつも弘前-品川のバスだった。

思い出は語りつくせないし終わりたくないけど感謝の気持ちしかない。弘前にイトーヨーカドーがあって本当に良かった。／懐かしい思い出さん・40代

(64)岩手県民です。

今から17年前、弘前大学へ通うために、弘前へ越してきました。

通学バッグや衣類等、生活に必要なものは全て、イトーヨーカドーで揃えました。今も大切にしているキイロイトリのぬいぐるみと出逢ったのも、イトーヨーカドーでした。

友人とゲームコーナーでプリクラに興じ、実習でエプロンが要りようになれば買いに来、卵が食べたい時にはバラ売りに感激の涙を流し、長期休暇の際はポツポの山盛りポテトとクレープを盛岡の家へと持ち帰り…。

イトーヨーカドーのおかげで、一切の不自由なく、無事に4年間を過ごすことが出来ました。

何より、細かな地理を覚えるのが苦手な私にとって、駅前のあの場所は、最高の立地でした。

なくなってしまうのはとても悲しいですが、たくさんの思い出、忘れません。

ありがとう、イトーヨーカドー弘前店！岩手より、愛を込めて。

／ミンブー&ヤナギーさん・30代

(65)ことあるごとに「とりあえずヨーカドーさ行くべ」という家で育ちました。小さい頃は、地下にあったゲームセンターでボーリングのゲームをやるのが好きだったし、キティちゃんのポップコーンを買ってもらうのも楽しみだったし、わたあめを作る機械で上手く巻けなくて手がべたべたになるのも楽しかったです。

小中高と続けた習字を始めたのも、ヨークカルチャーの習字教室でした。習字教室を終えて、母とポツポでたこ焼きと山盛りポテトを食べたり、マックのハンバーガーを食べたのも思い出です。

友達と遊ぶときもヨーカドー、初めてのデートもヨーカドー、何をするにも「とりあえずヨーカドー」でした。

今は、閉店1時間前ぐらいに滑り込んでわたわたと買い物をする事が多いですが、休みの日にはゆっくりとショッピングを楽しみます。残りの日数が減って

くるのと同時に、店内から商品が少なくなっていくのが本当にさみしくてなりません。

食品から衣料品、日用品、雑貨…さまざまなものが1か所でそろうヨーカドーは、車を持たない私にはとてもありがたい場所でした。無くなってしまうのが本当に残念です。長い間お世話になりました。／スナメリさん・20代

(66)小さい頃は、親の「イトヨカドーに行くよ」は都会に行くのと同じくらいワクワクしたものです。特に何を買ってもらわなくてもなかったのに、不思議ですね。小学生の頃は弘前に通院してたので、バスをよく利用してました。バスターミナルの売店で祖母とそばを半分こして食べたり、地下のラーメン屋で母とラーメンを食べてました。

中学生の頃は、友達と電車で来れるようになって、よくイトヨのエスカレーター横の新星堂や本屋に行っていました。6階のトランポリンに乗りたいたいあって気持ちをいつも抑えてました。

高校生になると、ゲーセンに通うようになり、おもちゃコーナーの奥にあるゲームコーナーに友達と行っていました(火曜日が休業日の日は悲しかったー)。

中三の中みそを食べ、イトヨの地下のポッポでクレープとたこ焼きを買ってダイエーで食べ比べするなんてことをよくしてました。友達がファミールでバイトしていて、あんかけラーメンやパフェを食べたりしました。そのうち甥ができて、6階で甥が「トランポリンに乗りたい」と言ったので、長年の夢が叶いました(笑)。甥とヒーローショーを見によく行っていました。もちろんポッポのクレープも食べてました。

会社に入って体調を崩してた時、家に電話をかけて迎えに来てもらっていたのですが、新しい入口の方でよく父と待ち合わせしてました。父の運転の時は何故か7号線からでなく岩木川土手の方面から行っていました。ちょっとずつ見えてくるあのシンボルマークの鳩が良かったんでしょうね。

クレープは途中からチョコスプレーじゃなくチョコソースみたいになりましたが、また食べたいけど今は待ち時間が長くて…それだけみんなが好きだったことですよね。ちゃんと待って食べたいですね／匿名希望・40代

(67)母の実家が弘前にあり、買い物は弘前にきていました。平和な昭和50年代、小学生の私は300円を渡されピッコロ広場で買い物が終わり迎えが来るまで一人で遊んでいました。ほとんどのゲームが10円であそべましたが、当時は珍しい50円を入れた巨大なトランポリンや、その場で会った子達と仲良くなったり、エレベーター前でぽっぽのおやつ販売があり、手持ちのお金でどう過ごすか、社会性や経済を学んだ気がします。最近では弘前に引っ越したので、ヨーカドーブランドの衣料品の質の良さに季節ごとに購入していたので、買い物難民になりそうです。／まきねこちゃんさん・50代

(68)小学生の頃、休みの日に家族でイトーヨーカドーに行くのがとても楽しみでした。午前中に行き、当時2階の端の方にあった喫茶店でみんなで朝ご飯を食べ、6階の屋上でメダルゲームやトランポリンをやっていた思い出があります。友達と遊びに行った時は1階の今はサーティワンがあった所にあった雑貨屋さんや6階と地下にあったゲームセンターに行ったりしてた記憶があります。ポッポのフライドポテトも大好きでした。イトーヨーカドーはずっと無くなると勝手に思っていたのでとても寂しいです。本当にお世話になりました。ありがとうございました!!

／takさん・40代

(69)幼児～小学生の頃、母親と行ってました。母の買い物に付き合うのは飽きたけど、8階のファミールでお子様ランチ食べました。外食といえばここでした。中学生になり友達と遊びに行くように。この頃は、地下のたこ焼き、お好み焼き、焼きそばのお店によく行きました。

高校生は山岳部で、登山の前に部員同士で食料品の買い出しをしました。高校からは少し遠いけど安さと品揃えで。

大学生になり、ジーパンとかカジュアル衣料をよく買いました。学生にも買える値段で重宝しました。就職のときもスーツや靴など一式揃えました。

社会人になり弘前を離れてしまい行く機会が少なくなったけど、弘前に行くたびに寄ってます。服とか靴とか、時々掘り出し物のような良品に出会います。

自分の年齢や買うものが変わっても、ずっと利用してました。

蛇足ですが、弘前店は建物が高くて何でも売ってるので、子どもの頃はデパートだと思っていて、ヨーカドーはスーパーだと知ったときの衝撃(笑)

／元市外から通う学生さん・50代

(70)小さい頃から当たり前にあったヨーカドーが閉店とニュースで見てショックでした。同じ1976年10月生まれという事もあって勝手に親近感がありました。

子供の頃は8階のレストランで景色を見ながら家族とご飯を食べて、6階のゲームセンターのパンダカーに乗って母の足にぶつけて叱られた事、母と祖母と一緒にいった時、婦人服売場で迷子になってワーワー泣いて迷子の呼び出された事も覚えてます。母達と買い物に行った時は必ず2階にあった喫茶店でメロンソーダを飲むのが好きでした。

学生になると放課後は自転車漕いでヨーカドーに友達と直行してポッポのクレープを食べて何時間も他愛もない話して青春時代でも思い出の地です。

本当にありがとうございました。

／はとぽっぽさん・40代

(71)平成元年頃迄、弘前市に住んでいたのので、昭和時代の思い出がたくさんあります。子供の頃、ヨーカドーにお出掛けはとても楽しい素敵な記憶として残っています。

今年の2月に母を亡くしたのですが、母に連れられてお買い物に行ったり、確か最上階にあったレストランでお子様ランチを食べたり、懐かしく、幸せな思い出です。思い出すと涙が出てきます…。弘前のヨーカドーが無くなってしまいうなんて夢にも思わなかったです。

とてもショックです。どうにか取り消していただけないでしょうか。きっと同じ思いの方は弘前市民はもちろん、私のように日本中にいると思います。

弘前のヨーカドーはバスターミナルがあり、とても大事な拠点です。

バスターミナルからバスに乗って母と帰った事もとても暖かい思い出として、心に刻まれています。

中学生の頃に母に買ってもらった当時あったメリーアンというお店のコート、とってもオシャレで、お気に入りでした。お洋服もよく買っていました。

あの頃のヨーカドーに行けるのなら行きたい！！ /ユギルさん・50代

(72)小学校に入る前、重度の喘息患者で大町の病院での入退院を繰り返していました。朝から晩まで点滴や注射でベッドに固定されていた幼い頃の私の楽しみはたまに母がヨーカドーから買ってきてくれるポッポのお好み焼き。当時は白くて厚い紙袋のような包装に半分に折られて入っていました。温かくて美味しかった。母子家庭である我が家で、母は少し奮発したおやつとしてご褒美に買ってくれたのだと思います。閉店を知り、いつもはたこ焼きやポテトを買っているポッポで久々に買ったお好み焼きは容器と見た目は変わっても、味は思い出のままでした。やっぱりおいしくて、今は認知症になってしまった母の優しさを思い出すことができました。子供の頃はデパートだと思っていたイトヨー。たくさんの楽しい買い物をした場所がなくなるのは本当に残念です。閉店まで毎週通っています。ありがとうイトヨー！！！！ポッポの奇跡の復活を願っています。 /ぜんそくもちさん・40代

(73)宮城県人の私は、弘前大学に入学するために弘前へ来ました。青森までの高速道路もない昭和のある春、母とふたりで電車を乗り継いで来ました。親元を離れるなんて初めてで、ちょっと前まではワクワクしていたのに、弘前駅前に着いた途端寂しくなっていました。

ほとんどの生活用品をヨーカドーで購入してもらいました。いろいろ用事を済ませては、ヨーカドーへ戻りポッポでランチしての数日。母が帰ってしまう日、一緒に帰りたくてしょうがなかった。泣きながら見送りました。その後、母とふたりで歩き回ったヨーカドーに来ては思い出しては泣いてたなあ。

初めはヨーカドー行く時悲しかったのに、いつの間にか友人とランチしたり買

い物したりの楽しい場所になっていました。

縁あって今は弘前に住んでいます。ヨーカドーがなくなってしまうなんて信じられないなあ。今までありがとうございました。忘れません!!／カトちゃんさん・50代

(74)私と同じ歳のヨーカドー。

ガラス越しに弘前を眺められるエレベーター。

小さい頃は怖さとワクワクが入り交じり、母の手をぎゅっと握り、遊園地感覚で外を眺めた事を今でもはっきり覚えています。屋上フロアにあった風船が欲しいとよくごんぼをほって困らせていたなあ。

そこから約8年、父の転勤で弘前を離れてましたが、戻った時に遠くから見えた鳩のマーク。ああ弘前に来た！！と安心感。嬉しかったですね。

就職してからは、なかなか厳しい職場だった事もあり辛い日が多かったです。

そんな時は必ずポッポに向かいバナナボートクレープを食べました。夜の駐車場で泣きながら食べるクレープはしょっぱさもありました。でも食べ終わる頃には「よし！頑張れる！」と、私にとっては魔法のクレープでした。何度救われたでしょう。感謝しかありません。バナナボートは途中なくなってしまいました。が、ポッポのクレープはずっと私の栄養剤。

楽しい時も悲しい時も寄り添ってくれた弘前ヨーカドー大好きです。

……これからどうしよう(´・`・)

／匿名希望・40代

(75)私自身は五所川原市出身なのですが、母が平川市出身だということもあり、幼少期から弘前のヨーカドーによく行っていました。第2駐車場との地下連絡通路にある動く歩道にワクワクしていたのを覚えています。高校時代になると、弘前の高校に通っている友達との待ち合わせによく使わせていただきました。ポッポのポテトを買ってフードコートでだべったり、ロフトで雑貨を見たりとまるで都会にいるようでした。大学進学を機に地元を離れた今も帰省する度に友達と遊びに訪れていました。営業最終日に駆けつけられないことが残念ですが、イトーヨーカドー弘前店にはただただお疲れ様と声をかけたいです。イトーヨーカドー弘前店、今まで大変お世話になりました。ありがとう。

／木村光惺さん・10代

(76)保育園から小学校高学年くらいまで、毎年春になると祖父母と一緒に弘前の桜まつりを見に行っていました。そしてその帰りに必ず寄るのがイトーヨーカドー弘前店でした。まず8階のお店でどこで昼食をとるか悩んだ後、最終的には手前から2番目くらいにあったお店で毎回ご飯を食べました。祖父母はラーメンとお手頃な安いものを。私と妹には「好きなものを選んでね」と言ってくれて祖父母より少し高いものを食べていました。昼食後は玩具コーナーに行き、たくさんの玩具の中から必ず一個好きなものを買ってもらっていました。そこで

買ってもらった豆しばの大きなぬいぐるみは今でも実家に大事においてあります。あとはその当時、毎回立体駐車場から地下まで行かなければ店内に入れないことを私たちは忘れてしまい、1階や2階に行ってもなぜか駐車場ばかりで全部の階を試していました。他の方が地下までのボタンを押しそこでやっと店内に行けたというそんな思い出もありました笑。今でもそのエレベーターを使う時はそんなことを思い出してしまいふと笑ってしまうこともあります。

イトーヨーカドーがなくなってしまうのはとても寂しいですが、私と祖父母との思い出の中にしっかり刻みこまれています。今までたくさんの楽しい思い出を本当にありがとうございました！これから先もずっとずっと私たちの記憶の中でイトーヨーカドーはあり続けますように。／むーさんさん・20代

(77)家族と一緒にいったヨーカドー弘前は幼少期の僕にとってワクワクするような場所でした。中学・高校と進級しても、ヨーカドー弘前に遊びに行くと、ゲームセンターの太鼓の達人をやったり、ポツポの醤油ラーメン、山盛りポテトを食べたりという思い出が残ってます。今年のねぷた駅前運行の時も、ヨーカドーのマークとねぷたのツーショットも撮れました。

最後に一言言いたいです。「ヨーカドー弘前！今までありがとう！！」

／OF1379さん・10代

(78)地下の記憶が一番強いです。改装される前の、地下の生鮮食品街が懐かしいです。真っ直ぐの通路に等間隔で置かれていた白くてポツポツ穴の開いたベンチ。小さい頃、その穴に小指を入れたら抜けなくなって店員さんに抜いてもらった記憶があります。当時の店員さん、あの時はホントに助かりました。その後、母にこっぴどく叱られたのもヨーカドーのいい思い出です。

／匿名希望・40代

(79)私は幼い頃に、関東から母親の地元である弘前市に引っ越すことになりました。そこで祖父母と同居することになり、母親が仕事の時には祖母とよく一日を過ごしたものです。運転免許が無い祖母でしたので、時々でしたがヨーカドーに連れていってもらった記憶があります。

タクシーを家に呼ぶと祖母が「ハヤ来たね！あべ！」と私を呼ぶのです。まだ津軽弁を理解していない私は、「おばあちゃん、あべって何??」と叫びながらおばあちゃんの背中を追いかけ、おもちゃ売り場でぬりえを買ってもらい、あの懐かしい緑色の包装紙に包んでもらい、ファミールの窓際席で岩木山を見ながらお子様ランチを頬張る…これが祖母とのちょっとした楽しみでした。

小学校低学年までは祖母と、中学になると友人と、高校になると彼氏と、そして大人になり子供と…ライフスタイルは変わっても行くところは同じで。

少しずつ変わっていく景色に寂しさを覚えていましたがとうとう姿を消してし

もうなんて。思い出を、ありがとう。

ポッポの山盛りポテトには本当にお世話になりました。※2007年頃はてんこ盛りだったんですよ！／匿名希望・30代

(80)ヨーカドーはハレの日の場所でした。日曜日にヨーカドーに行くとなると一張羅を着せてもらい、大はしゃぎ。クリスマスのチラシをチェック。お年玉をもらえばヨーカドー。誕生日のプレゼントもヨーカドー。中学生になると親と出掛けるが照れくさくなったり。色んな思い出が詰まった場所です。／くま太郎さん・50代

(81)小さい時から休みの度に母にねだり弟と一緒に連れて行ってもらいました。4階のゲーム・おもちゃコーナーでムシキングの長蛇の列に並んだり、お菓子を我慢してバイブレードを買うために開店前に並んだり。学生の頃は同級生と自転車で向かい、地下のフードコートで話したり勉強したりと青春の思い出です。上京してからは中々行く機会はなくなりましたが、今でもポッポのたこ焼きが1番だと思っています。楽しかったです!!ありがとう!!また会いましょう!!／K.Oさん・30代

(82)私の祖父母が弘前に住んでおり、正月や夏休みなどに行く時は必ずといっていいほどイトーヨーカドーへ行き、おもちゃなどを買ってもらいました。閉店発表後は春休みと夏休みに単独で祖父母宅へ行き、最後のポッポの味を堪能しました。あの店がなくなったという喪失感は今も拭えませんが、装い新たにシーナシーナとして地域を元気にする姿を見せて欲しいと思っています。／ふあけさん・10代

(83)まだ現役で働いていた頃、弘前市内や八戸市へ三度、旅しました。歩き回って、街並みを楽しむのが好きならばあばです。此処も利用したはずと思うのですが、年々、記憶が薄れていきます。独り歩き出来る間に、もう一度だけ「ねぶた祭り」と、「えんぶり」を観に行けたら嬉しいんだけどねえ。／匿名希望・70代

(84)私は18歳まで黒石市で育ち、大学入学を機に上京しました。ヨーカドーが弘前にできてから、今は亡き母は、黒石から弘前まで30分弘南鉄道に揺られ月に数回楽しそうに通っていました。母は、専業主婦で厳格な父の元、黒石からめったに出ることはなかったので、ヨーカドーに通う母を私は好意的に思っていました。母は、ヨーカドーで買い物したあと、お気に入りの食堂で一人お昼ご飯を食べて一人時間を堪能して黒石に帰ってきてました。私が上京する時、細々とした日用品をヨーカドーで揃えてくれました。上京後、

ヤカンがないことに気がついて、公衆電話から母に電話してヤカンが欲しいと伝えたら、母は直ぐにヨーカドーに行ってくれて、白と赤と青とオレンジ色があったけど、どれが良い？と私が住む大家さんのお宅に電話をくれました。白が良いかなと伝えると、母は再びヨーカドーに行ってくれて、残念だけど白は売り切れた、他に何色が良い？と再度電話がありました。じゃあ、青が良いかなと伝え、また母から電話がありオレンジ色しかなかったと。私はオレンジ色で良いよと答え、後日送ってくれました。ヤカンのために、短い間に30分かけてヨーカドーまで行ってくれたことがあります。

そのヤカンを私は15年くらい大事に使っていましたが、ある時うっかり空焚きをしてしまい、ホーローのヤカンの底に穴をあけてしまいました。その時、既に母は亡くなっていたので、大事な思い出をなくしてしまったと感じ涙が止まらなくなりました。その穴があいたヤカンはずっとしまっていてあります。新しいヤカンも母が買ってくれたのになるべく似ているオレンジ色のヤカンを買って、今も使っています。これが、母と私のヨーカドーとの思い出です。長くなり失礼しました。／見崎由香子さん・60代

(85)イトーヨーカドー弘前店には、部屋着もよそゆきも雑貨も食料も、生活の大部分をお世話になりました。鶴田町からわざわざ行くほどでした。あすなろ書店の品揃え大好きでした。県外に就職してからはお土産コーナーや高速バス乗り場でやっぱりお世話になりました。次に帰省したらもうなくなってるんだなと思うと寂しいです。／さわらさん・50代